

ひゃくり そうおん 百里飛行場の騒音はどのくらい？

— 航空機騒音の調査をやっています —



大気・化学物質研究室 前田 良彦



茨城県霞ヶ浦環境科学センター
Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center

国は、飛行場の周りに暮らす人々の健康を守るために、目標数値として航空機騒音の環境基準を定めています。

では、百里飛行場周辺の騒音は、環境基準と比較して高いのでしょうか？

どうやって調べるの？

センターでは、百里飛行場の周辺10地点で航空機の種類を見分けることのできる専用測定装置を使って、百里飛行場から発着している航空機の騒音を測定しています。

※県では、この10箇所の他に飛行場近隣の2地点において、騒音を連続測定しています。

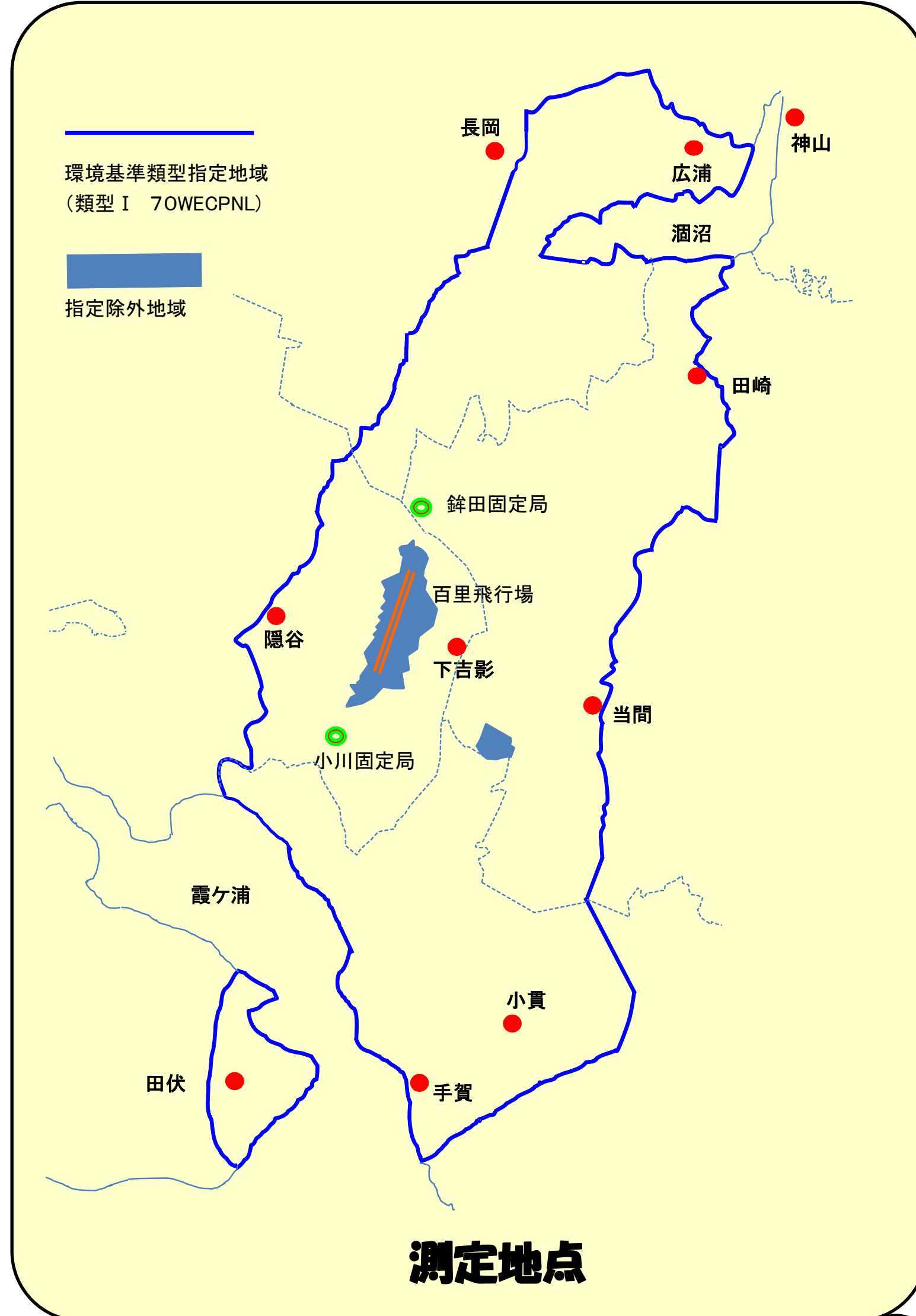
2週間測定した値をもとに、年間の騒音の大きさを推定し、それを環境基準値と比べて目標を達成しているかどうかを判断します。

騒音は、WECPNLといううるささ指数で評価しています。

※平成25年4月からは、Ldenという評価方式に変更となっています。

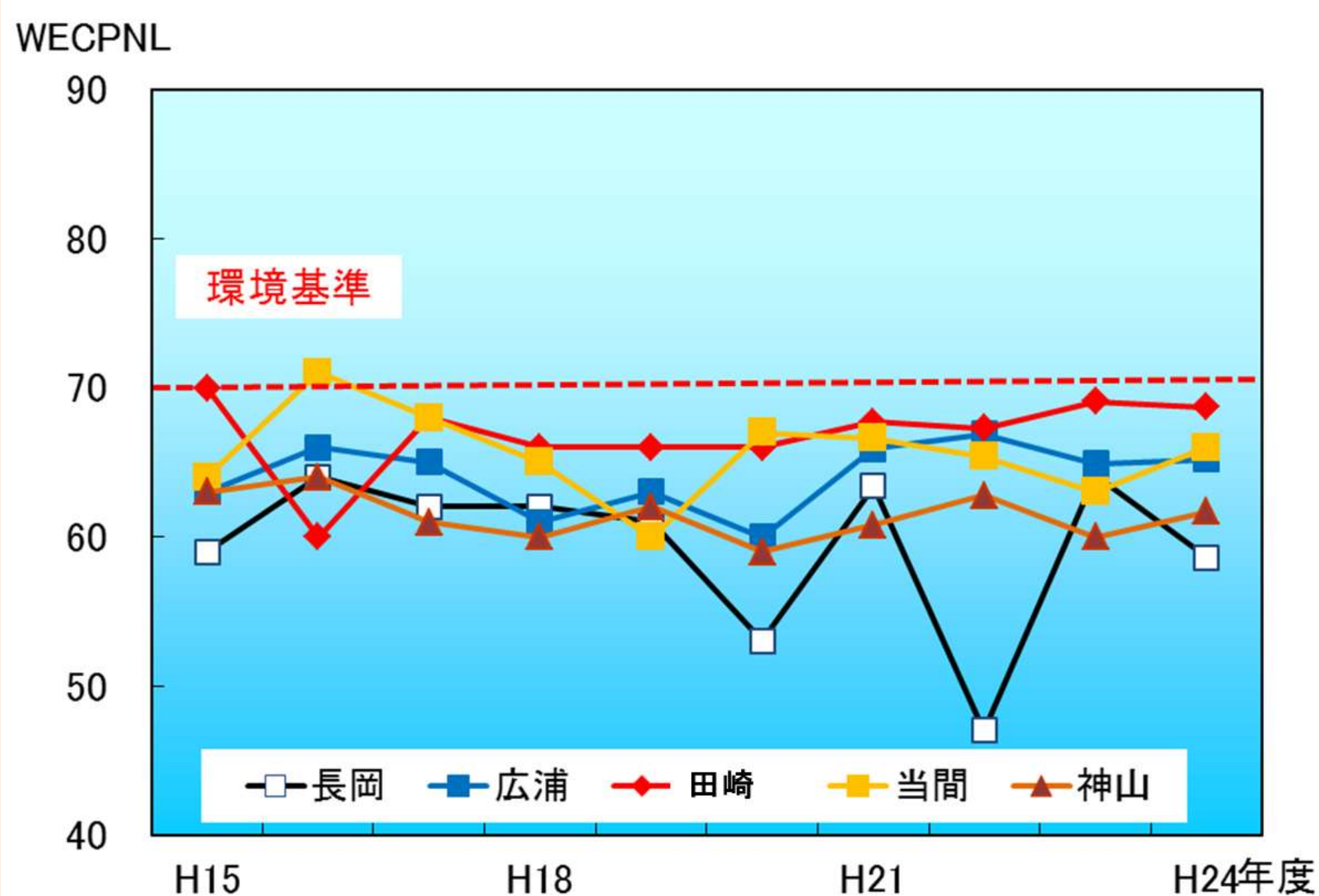


測定の様子

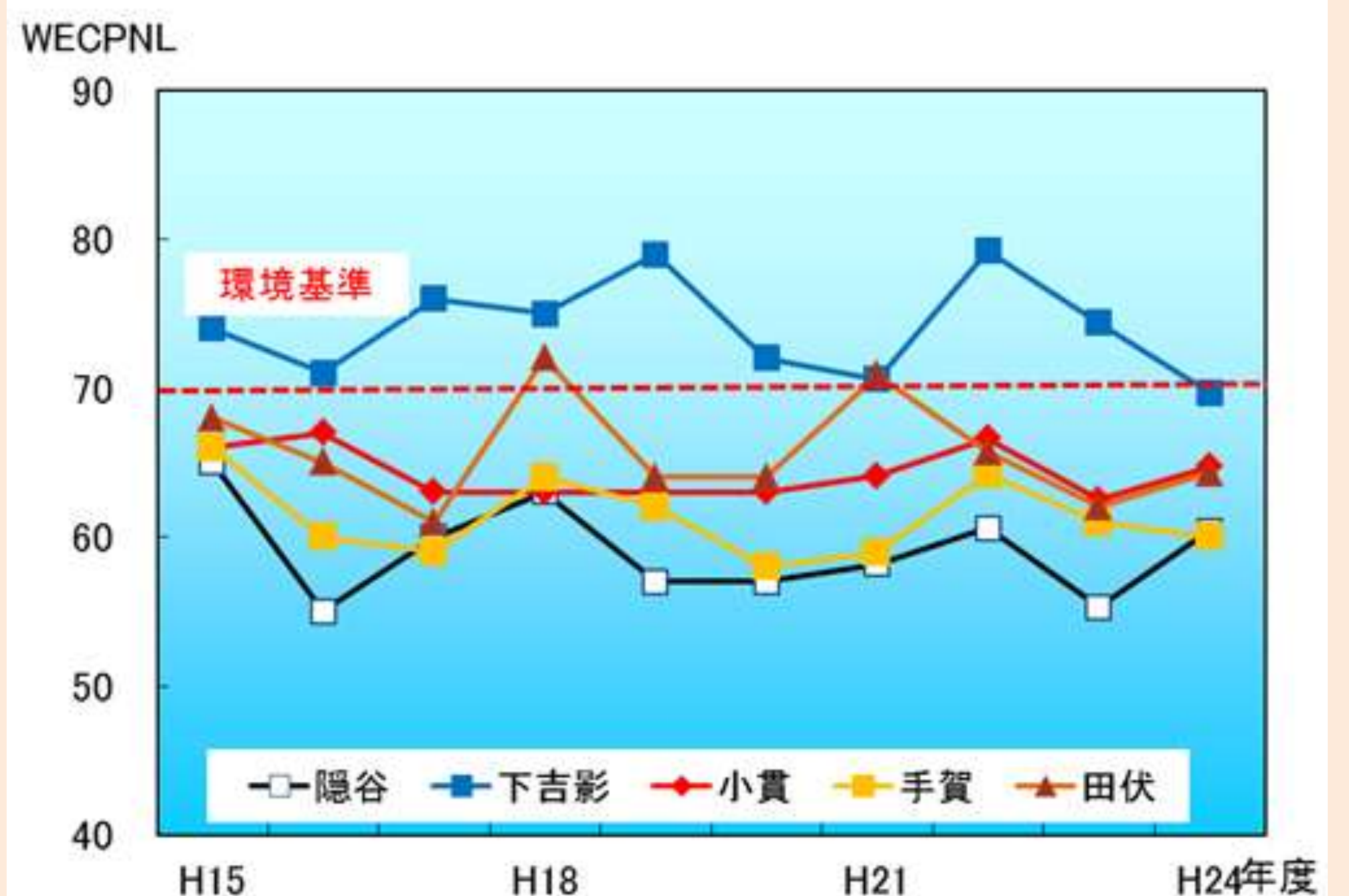


測定地点

“うるささ指数” で比べてみると？



北部・東部5地点のうるささ指数



南部・西部5地点のうるささ指数

平成15年度から平成24年度までの10年間について、うるささ指数（WECPNL）と呼ばれる航空機のうるささを示す値を地点ごとに比べると、少しのバラツキはありますが、全体としてほぼ横ばいになっています。

県は測定結果をふまえて、飛行場の騒音をできるだけ少なくすることや防音対策が進められるように国に対して求めています。